

科目名		授業形態	担当教員名	
基礎科学実験		実験	堀越 圭子・辰巳 信平・山口 砂織	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
45 時間（1 単位）		23 回	1 年次	後期
授業の目的・概要				
物理学の分野から6項目の実験を行う。講義で学習した物理法則の知識を実験を通して理解を深めるとともに、実験器具や装置の使用法を習熟する。得られた測定値の整理方法および評価考察を学び、レポートの作成法を修得する。実験①レーザー光の干渉を用いたスリット幅の測定 実験②定常波を利用した線密度の測定 実験③比熱の測定 実験④サイコロ実験 実験⑤比重の測定 実験⑥電磁気の基礎実験				
授業の到達目標				
得られた測定値の整理方法および評価考察をおこなうことができる。また、適切なレポートを作成できる。				
授業計画				
回	内容		回数	内容
1	ガイダンス		16	実験①②③④、データ処理・レポート作成
2	実験の基礎（実験装置の扱い、測定値・誤差など）		17	実験①②③④、データ処理・レポート作成
3	実験①②③④、データ処理・レポート作成		18	実験①②③④、データ処理・レポート作成
4	実験①②③④、データ処理・レポート作成		19	実験⑤⑥、データ処理・レポート作成
5	実験①②③④、データ処理・レポート作成		20	実験⑤⑥、データ処理・レポート作成
6	実験①②③④、データ処理・レポート作成		21	実験⑤⑥、データ処理・レポート作成
7	実験①②③④、データ処理・レポート作成		22	実験⑤⑥、データ処理・レポート作成
8	実験①②③④、データ処理・レポート作成		23	実験⑤⑥、データ処理・レポート作成
9	実験①②③④、データ処理・レポート作成			
10	実験①②③④、データ処理・レポート作成			
11	実験①②③④、データ処理・レポート作成			
12	実験①②③④、データ処理・レポート作成			
13	実験①②③④、データ処理・レポート作成			
14	実験①②③④、データ処理・レポート作成			
15	実験①②③④、データ処理・レポート作成			
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験				
レポート	80%	評価基準は各回の実験で指示する。		
小テスト				
平常点	20%	実験への意欲的参加。		
その他				
自由記載	全ての実験に参加しレポートを提出しなければ、単位は認定しない。			
教科書				
書名	著者・編集者名		出版社名	
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名		出版社名	
自由記載				
備考				
助手 大隅 悠矢・谷口 大悟				